



# 松浦市を売り込め!

大橋が開通することにより、鷹島と福岡都市圏とは約1時間で結ばれます。しかし、残念なことに県外での本市の知名度は、ほとんどありません。

そこで市では、PRに力を入れるとともに福岡都市圏をはじめとする周辺地域からの観光客呼び込みと、「福岡都市圏交流促進基本計画」を策定しました。

## 動き出す「勝利」を呼び込む島、「鷹島」PRプロジェクト

### 福岡都市圏交流促進事業

#### ②公式戦ゲーム スポンサー事業

・5月23日に行われる、対広島東洋カープ戦で本市が冠スポンサーとなり、多くの来場者に本市をPR。また、試合観戦ツアーを行います。

#### ③福岡ソフトバンクホークスとのコラボ企画

・鷹島町阿翁地区で採れる阿翁石に福岡ソフトバンクホークスキャラクターの祖先にあたる「ホーク1世」をかたどったお守り(下の写真参照)を鷹島限定で販売します。(鷹島石工業協同組合事業)

#### ①ホークス

##### パートナー事業

・3月1日から1年間ヤフードームでの看板広告掲出や各種会報誌などへの広告掲載を実施します。



ロケのため鷹島を訪れたホークスのマスコットハリー(左)とハーキュリー(右)

・ハリー君の武者修行福岡ソフトバンクホークスの公式サイトに「開幕特設サイト」が開設。この中にフリキレ!!ハリー!2009「第5話」へ「ハリー鷹島を満喫」で鷹島を紹介しています。

また、「勝利の道は鷹島に通ず」というバナーが張られ、本市のホームページとリンクされています。

#### ④鷹島肥前大橋開通記念モニュメント建設事業(必勝モニュメント)

大橋開通記念と、鷹島への来訪者に「勝利」を呼び込む島としてのイメージを定着させ、スポーツ、受験、恋愛などに勝利する物語を作り出し、記念写真スポット、観光名所としていくため同モニュメントを建設。このモニュメントには王貞治福岡ソフトバンクホークス会長直筆の「必勝」の文字が刻まれています。



◀ヤフードームのそばに立つ「ホーク1世」の像



◀阿翁石を使った「ホーク1世」のお守り



▶「必勝」の文字を書く王貞治会長



元寇を今に伝える  
史跡を案内

鷹島を盛り上げる島民たちの力

鷹島は、豊かな自然があり農水産物に恵まれています。また、海底遺跡や供養塔などが約730年前の元寇のなごりとして、今なお息づいています。その鷹島の自然や歴史文化を生かして、観光客に心からのおもてなしをしようと、大橋開通に向けて鷹島は今盛り上がりを見せています。

○史跡案内

鷹島行きの船内や島内の路上で観光客に鷹島について尋ねられたとき、答えられなかった島民は多いといえます。実際に住んでいる自分たちが、鷹島のことを知らないではいけない。大橋開通にあたり、島民の誰もが観光客に史跡の紹介ができるようにしようと、松浦市福鷹商工会と協力し、歴史文化部会（小田嘉和会長）は発足されました。現在のメンバーは23人。昨年から月1回〜2回、実際に史跡を回るなどして勉強会を開催しています。大型観光バスが来たときにも、史跡案内の依頼があればバスに乗り込んで、鷹島の魅力を紹介したいと会員一丸となって取り組んでいます。

鷹島に元気になってもらいたい

Satomori Nobuko



Interview

歴史文化部会会員

里森 ノブ子 さん  
(鷹島・石川、65)

今年1月31日で、45年のタクシードライバー人生に幕を下ろしました。これまで、タクシーに乗せたお客さんに鷹島の魅力を知ってもらおうと、史跡案内をしたり郷土料理を自宅で振る舞ったりしたこともありました。タクシードライバーを辞めた今、これまでタクシードライバーとして歴史文化を聞いたり見たりしてきた経験を交えながら、楽しく案内できればいいですね。観光客が増えて鷹島も元気になっていってほしい。そのために少しでも役に立ちたいという思いでいっぱいです。



鷹島の史跡について学ぶ歴史文化部会会員